

平成22年度近畿運輸局バリアフリー化推進功労者表彰

一枚方市

(大阪府枚方市大垣内町2丁目1番20号)

受賞者の取り組み

(平成22年度当時)

枚方市は、特定旅客施設である鉄道駅を中心とする地域において、基本構想を策定済みか策定中であり、積極的にバリアフリー化に取り組んでいる。

重点整備地区での事業実施にあたっては、事業前、事業中、事業後に高齢者や障がい者の方々による現地点検や意見交換を実施しバリアフリー化推進の継続性を確保するために推進協議会を設置している。

さらに、バリアフリー関連事業として、構造改革特区を活用して、全国に先駆けて「福祉移送サービス事業」を実施したことにより、高齢者や障がい者の方々の社会参加を積極的に支援している。

また、心のバリアフリーの取り組みとしては、市のホームページにおけるバリアフリー関連情報の発信を文字と音声で行い、新入技術職員を対象に車イスや視覚障がいなどの疑似体験による研修を継続して実施している。



鉄道駅バリアフリー見学会



バリアフリー研修の様子
(枚方市職員対象)



福祉移送サービス車両例

講評

バリアフリー推進協議会の開催やバリアフリー関連事業として、福祉輸送サービス事業の実施により、高齢者や障がい者の方々の社会参加を積極的に支援しています。

また、新入社員を対象にバリアフリー研修を継続して実施しているなど、ハード、ソフト両面にわたる取り組みは他の自治体の模範となるものとして、高く評価しました。